

志賀原子力発電所 1 号機

原子炉冷却材再循環ポンプ（B号機）軸封部取替作業中の作業員への被水について

志賀原子力発電所 1 号機は原子炉冷却材再循環ポンプ^{*1}（B号機）軸封部^{*2}の点検・取替作業中の平成 22 年 12 月 7 日 12 時 00 分頃、軸封部取替作業の一環として、シール水^{*3}配管の洗浄を行っていたところ、仮設ホースの接続部が外れ、約 70cc のシール水が流出し、その一部が作業員にかかりました。

シール水には放射能は含まれておらず、作業員に放射性物質による汚染やけが等はなく、また外部への放射能の影響はありません。

* 1 : 原子炉冷却材再循環ポンプ

原子炉内の冷却水を強制的に循環させるためのポンプで、ポンプの回転数(スピード)を変えることにより、冷却水流量を調整し、原子炉の出力を増減させる。

* 2 : 軸封部（メカニカルシール）

ポンプ内部を流れる冷却水が回転軸の隙間を通してポンプ外部に出ないようにするために設けられている部品。

* 3 : シール水

軸封部に供給している水。